

## S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは S&P 米国指数メソドロジーの見直しを発表

ニューヨーク、2020年12月7日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は、S&P 米国指数メソドロジーの見直しを発表しました。S&P DJI は以下の通りメソドロジーの変更を行い、言語の明確化を図ります。これらは2020年12月8日（火）から有効となります。

### メソドロジーの変更

S&P DJI は、S&P コンポジット 1500 指数の適格性の測定日、時価総額の範囲、および構成銘柄の移行方針を修正します。さらに、S&P DJI は、S&P トータル・マーケット指数の流動性基準も修正します。変更の概要は以下の表の通りです。

方針	変更前	変更後
適格性基準の測定日： S&P コンポジット 1500 指数	すべての適格性基準を満たしているかどうかを判断するための測定日は、発表日の取引開始時点である。	すべての適格性基準を満たしているかどうかを判断するための測定日は、 <b>発表日の前日</b> である。
時価総額の範囲： S&P コンポジット 1500 指数	<b>S&amp;P コンポジット 1500 指数</b> ：S&P 500 については82億ドル以上、S&P 中型株400 指数については24億ドル以上～82億ドル未満、S&P 小型株600 指数については6億ドル以上～24億ドル未満の浮動株調整前時価総額が必要である。これらの範囲を適宜レビューし、市場状況との整合性を図ることに努める。修正前時価総額基準を満たしている企業は、証券レベルの浮動株調整後時価総額基準も満たしている必要がある。証券レベルの浮動株調整後時価総額基準は、それぞれの指数における企業レベルの最低修正前時価総額基準の少なくとも50%となる。	<b>S&amp;P コンポジット 1500 指数</b> ：S&P 500 については <b>98億ドル以上</b> 、S&P 中型株400 指数については <b>32億ドル以上～98億ドル未満</b> 、S&P 小型株600 指数については <b>7億ドル以上～32億ドル未満</b> の浮動株調整前時価総額が必要である。これらの <b>範囲を四半期毎にレビューし、必要に応じて見直しを行うことで、現在の市場状況を反映するように努める</b> 。修正前時価総額基準を満たしている企業は、証券レベルの浮動株調整後時価総額基準も満たしている必要がある。証券レベルの浮動株調整後時価総額基準は、それぞれの指数における企業レベルの最低修正前時価総額基準の少なくとも50%となる。
構成銘柄の移行： S&P コンポジット 1500 指数	S&P コンポジット 1500 指数を構成する指数（つまり、S&P 500、S&P 中型株400 指数、または S&P 小型株600 指数）の間で、ある指数から別の指数に S&P コンポジット 1500 指数の現在の構成	S&P コンポジット 1500 指数を構成する指数（つまり、S&P 500、S&P 中型株400 指数、または S&P 小型株600 指数）の間で、ある指数から別の指数に S&P コンポジット 1500 指数の現在の構成銘柄を

	<p>銘柄を移行することは可能である。指数委員会 が、当該移行により市場ベンチマークとしての指 数の代表性が強化されると判断した場合には、財 務の健全性または流動性に関する適格基準を満た す必要はない。</p>	<p>移行することは可能である。ただし、<b>移行する銘 柄が新たな指数の企業レベルの浮動株調整前時価 総額適格性基準を満たしていることが条件とな る。S&amp;P コンポジット1500指数を構成する指数 の間で、ある指数から別の指数にS&amp;P コンポジ ット1500指数の現在の構成銘柄を移行する際には、 財務の健全性または流動性に関する適格基準、あ るいはそれぞれの指数における企業レベルの最低 修正前時価総額基準の少なくとも50%を満たす必 要はない。</b></p>
<p>流動性基準：  S&amp;P トータル・マ ーケット指数</p>	<p><b>S&amp;P トータル・マーケット指数</b>：浮動株調整後 時価総額に対する年間売買代金（当該期間におけ る平均終値と過去の出来高を乗じた額）の割合が 少なくとも1.00である必要がある。この計算では コンポジットの株価および出来高を使用する。</p>	<p><b>S&amp;P トータル・マーケット指数</b>：浮動株調整後時 価総額に対する年間売買代金（<b>直近365暦日にお ける平均終値と過去の出来高を乗じた額</b>）の割合 が少なくとも1.00である必要がある。この計算で はコンポジットの株価および出来高を使用する。</p>

## 追加の明確化

S&P DJI は S&P コンポジット 1500 指数の流動性基準を定義している言語を明確にします。最後に、S&P DJI は、前四半期に変更を行った特定の証券の適格性を明確にします。明確化の概要は以下の表の通りです。

方針	変更前	変更後
<p>流動性基準の明確 化：  S&amp;P コンポジット 1500指数</p>	<p>S&amp;P コンポジット1500指数：浮動株調整後時 価総額に対する年間売買代金（当該期間にお ける平均終値と過去の出来高を乗じた額）の 割合が少なくとも1.00である必要がある。こ の計算ではコンポジットの株価および出来高 を使用する。また、評価日までの6ヵ月間の各 月における売買高が最低250,000株である必 要がある。</p>	<p>S&amp;P コンポジット1500指数：浮動株調整後時 価総額に対する年間売買代金（<b>直近365暦日 における平均終値と過去の出来高を乗じた額</b>）の 割合が少なくとも1.00である必要がある。こ の計算ではコンポジットの株価および出来高を 使用する。また、評価日までの6ヵ月間の各月 における売買高が最低250,000株である必 要がある。</p>
<p>適格証券：  S&amp;P トータル・マ ーケット指数</p>	<p>各四半期毎のリバランス時点で、前四半期に おいて何らかの変化があった特定の証券は指 数への追加に適格である。これらの証券は以 下の通りである：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新規株式公開（IPO）</li> <li>● 適格取引所に新規上場した銘柄</li> <li>● ピンクシートまたはブリティンボードから 移動した銘柄</li> <li>● 経営破綻から脱却した銘柄</li> <li>● 本籍地を米国に変更した企業</li> </ul>	<p>各四半期毎のリバランス時点で、前四半期に おいて何らかの変化があった証券は指数への追加 に適格である。これらの証券は以下の通りであ る：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新規株式公開（IPO）（<b>直接公募を含む</b>）</li> <li>● 適格取引所に新規上場した銘柄</li> <li>● ピンクシートまたはブリティンボードから 移動した銘柄</li> <li>● 経営破綻から脱却した銘柄</li> <li>● 本籍地を米国に変更した企業（<b>S&amp;P DJIが本 籍地の変更を確認した場合</b>）</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不適格な組織構造から適格な組織構造に転換した企業</li> <li>● 不適格なシェア・タイプから適格なシェア・タイプに転換した証券</li> </ul>
--	--	--

これらの変更および明確化は 2020 年 12 月 8 日（火）から有効となります。

S&P DJI は、ウェブサイトに掲載されている S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの「株価指数の方針および実務メソドロジー」を修正し、これらの変更を反映します。

S&P DJI に関する詳細については、[www.spdji.com](http://www.spdji.com) をご覧ください。

## S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®およびダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが 1884 年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは S&P グローバル（NYSE: SPGI）のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、[www.spdji.com](http://www.spdji.com) をご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください：

**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**  
[index\\_services@spglobal.com](mailto:index_services@spglobal.com)